

各項目の説明で例示している文章は、実際の評価結果とは異なる場合があります。

事務事業評価表における各項目の説明

基礎情報		企画経営課...	作成責任者...
施策目標	60	先を見据えた政策を実現する	

(1) 施策目標（政策を実現するための方策）

課かい名及び市総合計画の施策目標 と内容を記入しています。作成責任者は所属長です。

常勤職員		常勤職員以外		
管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員
人	人	人	人	人

(2) 職員数（平成 29 年度の職員数）

課の職員の人数について、業種ごとに記入しています。

(3) 時間外勤務時間

平成 29 年度の当該課かいにおける総時間外勤務数を記入しています。

一人あたりの月の平均時間外勤務時間については、時間外勤務ができない職員を除いた、管理職及び職員の数を分母にして算出しています。

1 施策指標と実績

施策指標名	3 次実施計画の現状値	目標値 (30 年度)	実績値			
			26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
施策評価における各施策目標の達成状況	55.30%	90%以上	-	%	%	%

(1) 施策指標名

第 3 次実施計画における施策指標名を記入しています。

(2) 第 3 次実施計画の現状値及び目標値

施策指標における現状値と目標値を記入しています。

(3) 実績値

目標に対する実績について平成 25 年度から 28 年度まで記入しています。

2 事業実績 (Plan - Do Check - Action)

No. ...1	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果・効果			事業性質
		何を・誰を(対象)	どうやって働きかけ (手段・方法)	どうしたいか (生まれる成果・効果)	
1	総合計画・実施計画の 進行管理・策定事務	市が掲げる将来の都市像を目指すため、行政評価を実施し、総合計画の着実な進行管理を図る。			定例定型
2	施政方針作成事務	翌年度の市の重要施策を掲げた施政方針を作成し、市民への説明責任を果たし、情報共有を図る。			定例定型
3	市民意識調査等に関する事務	市民満足度調査を実施し、市民の意見を把握し、市政に活かす。			定例定型
4	政策コンテスト開催 事業	若者を対象に、自ら茅ヶ崎市の未来を政策し、予算を立案することで意識を醸成し、若者の市政への関心を高める			政策

(1) 事業

当該課がいにおける全事務事業の通し番号です。

(2) 事務事業名

第3次実施計画事業一覧表より記入済です

(3) 事務事業の目的・目指すべき成果

当該事務事業を実施することで、対象（何または誰）をどういった状態にしたいのか、目指すべき成果に向けての視点で、事業の目的・目指すべき成果を記入しています。

(4) 事業の性質（第3次実施計画との整合性）（Plan）

当該事務事業が、政策的事業か定例・定型的事業かを記入しています。

政策的事業 市政の経営にあたり、戦略的な視点に立って企画・運営する事業。
 ・ 公共施設などの整備や都市基盤の整備などといった投資的な事業
 ・ 新たに開始する事業や事業規模を今までより拡充する事業
 ・ 計画の策定又は変更に関する事業
 ・ 扶助費に関する事業

**定例・定型
的
事業** 国・県から受託している法定の事務、法律等で義務づけられている事務（扶助費に関する事業を除く）、市役所を運営するうえで必要な事務など。

...		Plan / Do		...		
従事 者数	会計 区分	H28 予算(円)	H29 予算(円)	事務事業の指標名	H29 目標値	H29 実績値
		H28 決算(円)	H29 決算(円)			

2.91	一般	1,283,000	1,370,000	外部評価の実施及び評価 結果の施策等への反映	評価結果を基に基本 構想の見直し検討	第4次実施計画 を策定した
		669,530	1,355,000			
0.22	一般	0	0	施政方針作成回数	年1回	1回
		0	0			
0.28	一般	0	2,179,400	アンケート調査の回収率	市政アンケート調査 の回収率：60%	51.4%
		0	2,170,000			
0.11	一般	0	1,500,000	参加チーム	10チーム	10チーム
		0	1,500,000			

(5) 従事者数

事務事業ごとに、従事する職員数（臨時職員や非常勤職員を含んだ人工）を記入しています。

(6) 会計区分

事務事業ごとに、一般会計または特別会計による事業かを記入しています。

平成28年度からの繰越があり、当初予算がある場合は、「一般・繰越」または「特別・繰越」と記入しています。

平成28年度からの繰越のみで、当初予算がない場合は、「繰越」と記入しています。

(7) 予算及び決算

平成28 - 29年度の予算及び決算について事務事業ごとに記入しています。予算額については、当初に加えて補正や前年度繰越分があった場合には、加味して記入しています。また、決算額については、前述の予算に伴う執行額を記載しています。

(8) 事務事業の指標名

第3次実施計画事業の指標の名称を記入しています。

(9) 目標値及び実績値

平成29年度の目標値及び実績値を記入しています。

No.	事務事業名	総合評価（Check）			Action	
		評価 ...	取組時間 ...	見直し検討 可能性...	業棚選定 ...	休・廃止 ...
1	総合計画・実施計画の進行管理・策定事務	S	増加			
2	施政方針作成事務	S	変動なし			
3	市民意識調査等に関する事務	B	減少			
4	政策コンテスト開催事業	D	増加			

10 総合評価：評価（Check）

「事業の指標の達成状況」欄等を踏まえ、当該事務事業の平成 29 年度の実施結果について、S、A、B、C、D、E の 6 段階で評価しています。

6 段階評価は、下表の「分析の基準」を参照のもと、総合的に評価をしています。

評価の視点

- (1) 事業の指標の実績値の達成状況（目標値を 80%達成しているか、していないか）
- (2) 事務事業の目的に対する成果が出ているか、今後成果が見込めるか、今後も成果が見込めないか。

総合的に評価を実施（S～Eを選択）

表 2-4 分析の基準

平成 29 年度の実績に対する 分析(プルダウンメニュー)		二つの視点での総合評価	
		事業の指標の 達成状況	当該事務事業の実施状況
S	事業の指標を概ね達成し、成果があがった。	目標値の 80%以上を達成している。	事務事業の目的の達成に向けて、すでに成果が出ている。
A	事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった。	目標値の 80%を達成していない。	
B	事業の指標を概ね達成し、成果は今後見込める。	目標値の 80%以上を達成している。	事務事業の目的の達成に向けて、現時点では成果が出ていないが、活動内容や方法の改善等により、今後成果が見込める。
C	事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める。	目標値の 80%を達成していない。	
D	事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない。	目標値の 80%以上を達成している。	事務事業の目的の達成に向けて、現時点で成果が出ておらず、今後も成果が見込めない。
E	事業の指標を達成できず、成果も見込めない。	目標値の 80%を達成していない。	
Z	未着手事業	実施を計画していたが、何かしらの理由で未実施に終わった事務事業。中核市関連の事務事業（人材育成を除く実施計画事業）。	
実績なし		申請等がなかったことにより、実施することがなかった事務事業。実施計画期間中で当該年度は実績のなかった事務事業。	

11 総合評価：取組時間

当該事務事業の取組時間について、前々年度と比較して「増加、変動なし、減少」3 段階で評価しています。

12 総合評価：見直し検討可能性 視点の例

実現性

目指した状況に向けてより高い目標を設定できるか できる場合は、見直しの検討可能性があります。

有効性

同じ資源でより成果・効果が高められるか 高められる場合は、見直しの検討可能性があります。

効率性

効率よく目標（値）を達成するために、改善することはあるか ある場合は、見直しの検討可能性があります。

代替案

実施主体が市以外のほうが成果・効果の見込める事業はあるか ある場合は、見直しの検討可能性があります。

貢献度

施策目標に対してズレが生じているか 生じている場合は、見直しの検討可能性があります。

から を踏まえて、見直しの検討可能性がある場合にチェックを入れています。チェックを入れた事務事業の中から、業務棚卸評価を行う事業及び事業の休・廃止検討対象事業を選定し、チェックを入れ、それぞれ別途シートや項目に記載をしています。

3 実施計画事業の総括評価について

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析

企画経営課の平成 29 年度における事業数は 20 事業であり、「災害応急活動」「庁内共通事務」「部内共通事務」を除くと 17 事業である。

これらの事業の評価結果は、「S」12 事業、「A」1 事業、「C」2 事業、「Z」2 事業となっており、大半の事業で成果を出すことができた、もしくは今後成果が見込めるものとなっている。・・・

施策目標の達成に向けた各事務事業の取り組みに対して、総括評価を記載しています。

4 見直し検討可能性対象事業のうち、休・廃止検討事業について

No.	事務事業名	休・廃止検討の理由
3	政策コンテスト開催事業	...

見直し検討可能性にチェックの入った事務事業から、検討に至った背景や、休・廃止の時期など、理由等を記載しています。

5 働きかたの見直しによる取組結果について

No.	事務事業名	取り組みの結果
9	議会調整事務	

特定の事務事業において、生産性の向上など成果の得られたものがある場合は、当該事務事業を記載しています。また、特定の事務事業に限らず、取組による成果を記載しています。